

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 4 月 30 日 (2021.4.30)

【公開番号】特開 2019-170917 (P2019-170917A)

【公開日】令和 1 年 10 月 10 日 (2019.10.10)

【年通号数】公開・登録公報 2019-041

【出願番号】特願 2018-65620 (P2018-65620)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 3 月 18 日 (2021.3.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の表示演出を実行可能な表示手段と複数の保留を記憶可能な保留記憶手段と遊技者が操作可能な操作手段とを備える遊技機であって、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第 1 の表示演出をおこなう場合があり、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第 2 の表示演出をおこなう場合があり、

前記第 1 の表示演出は、前記保留記憶手段に記憶された保留内に大当たりが無いことを 1 度の表示でまとめて示唆する第 1 の示唆表示をおこなう演出であり、

前記第 2 の表示演出は、前記保留記憶手段に記憶された保留内に大当たりがあることを 1 度の表示でまとめて示唆する第 2 の示唆表示をおこなう演出であり、

前記第 1 の表示演出の前記第 1 の示唆表示は、前記操作手段を表す操作手段画像を用いた表示であり、

前記第 2 の表示演出の前記第 2 の示唆表示は、前記操作手段画像を用いない表示であり、

前記第 1 の表示演出と前記第 2 の表示演出は、同一変動であって大当たりとはならない特定の変動において、前記保留記憶手段に記憶された保留内に大当たりがあるときにおこなわれる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

[適用例 1]

複数の表示演出を実行可能な表示手段と複数の保留を記憶可能な保留記憶手段と遊技者が操作可能な操作手段とを備える遊技機であって、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第１の表示演出をおこなう場合があり

、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第２の表示演出をおこなう場合があり

、

前記第１の表示演出は、前記保留記憶手段に記憶された保留内に大当たりが無いことを
１度の表示でまとめて示唆する第１の示唆表示をおこなう演出であり、

前記第２の表示演出は、前記保留記憶手段に記憶された保留内に大当たりがあることを
１度の表示でまとめて示唆する第２の示唆表示をおこなう演出であり、

前記第１の表示演出の前記第１の示唆表示は、前記操作手段を表す操作手段画像を用い
た表示であり、

前記第２の表示演出の前記第２の示唆表示は、前記操作手段画像を用いない表示であり

、

前記第１の表示演出と前記第２の表示演出は、同一変動であって大当たりとはならない
特定の変動において、前記保留記憶手段に記憶された保留内に大当たりがあるときにこ
なわれる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】削除

【補正の内容】